

障害物等への対応



神戸ドライバースサポート

神戸・芦屋・西宮 ベーバードライバー出張教習 企業向け研修・講習

駐車車両への対応

考えられる危険

ドアが急に開くかも…



- ・停止した直後の車は、ドアが開く可能性が高い
- ・車内に人がいなければ、ドアは開かない

歩行者が飛び出してくるかも…



- ・駐車車両左側の歩行者等の有無を確認する
- ・窓越しや床の下から人影が見えないかを確認する

急に発進するかも…

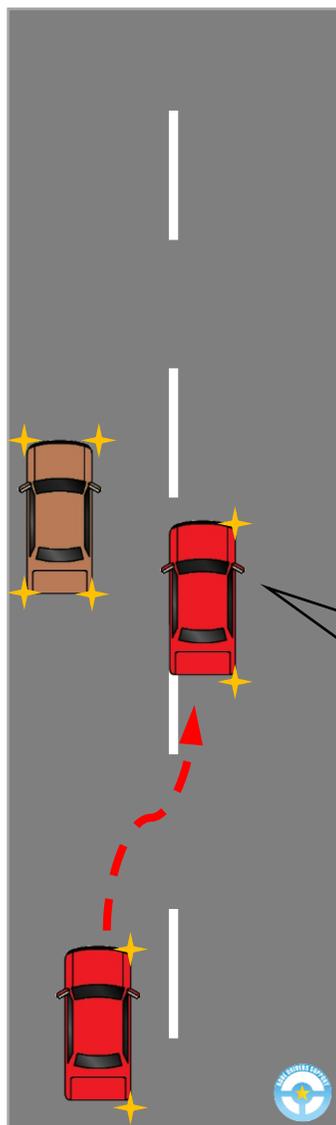


- ・運転者が乗車した直後や、同乗者が下車又は乗車した直後のときは、動き出す可能性が高い
- ・運転席に人がいなければ、発進することはない

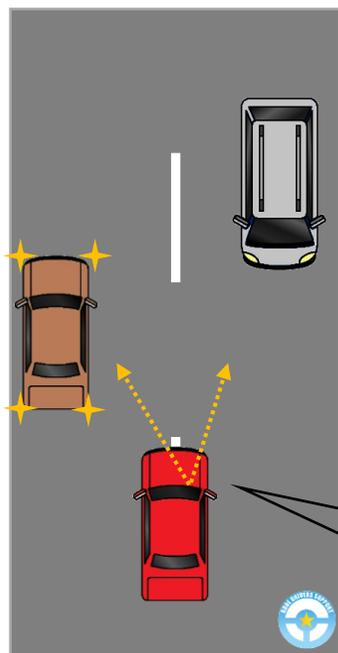


① 対向車がない、遠い、遅い場合

- ・駐車車両に差し掛かる時点で、**駐車車両と平行になるように進路変更する**
- ・側方間隔は、急にドアが開いても接触しないよう、**ドア1枚分以上の安全間隔を保つ**



・平行になるように
・安全間隔を保つ



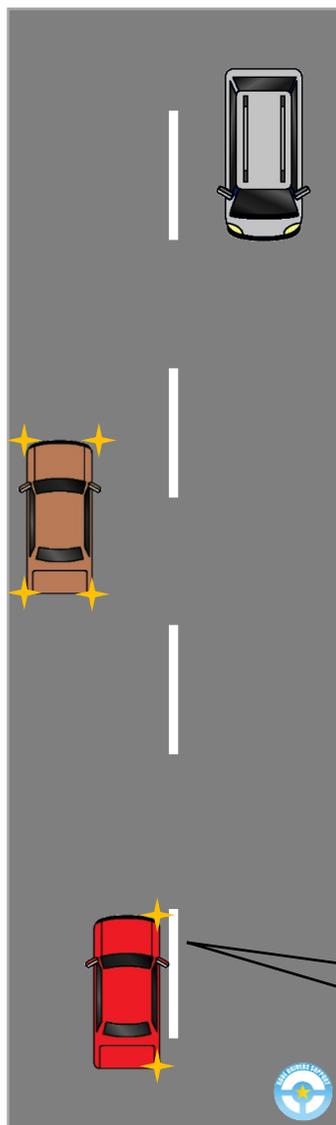
・対向車がいる等で安全な間隔を保つことができない場合は、**両間隔を注意できる速度に減速する**

左右を注意
できる速度



② 対向車が近い、速い場合

- ・できるだけ**右寄り**で**停止**し、駐車車両に差し掛かる時点で駐車車両と平行にすることができる位置で停止する



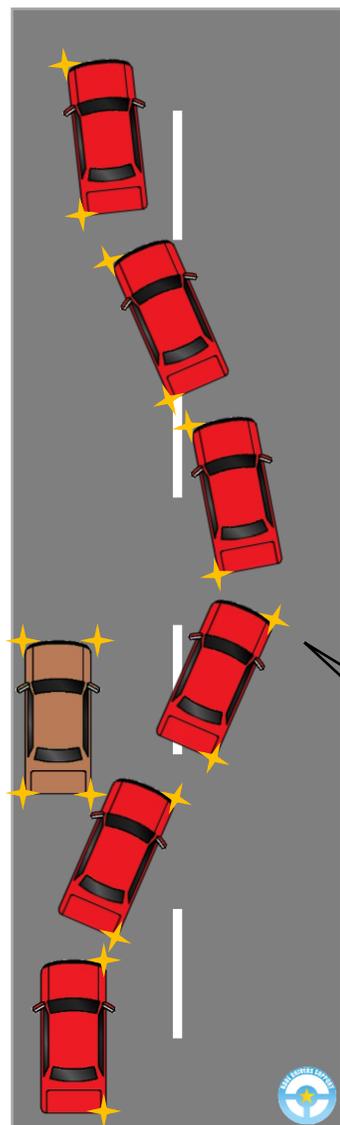
- ・できるだけ右寄りで待つ
- ・駐車車両に近づきすぎない



- ・先が見やすいように
- ・駐車車両を回避しやすいように

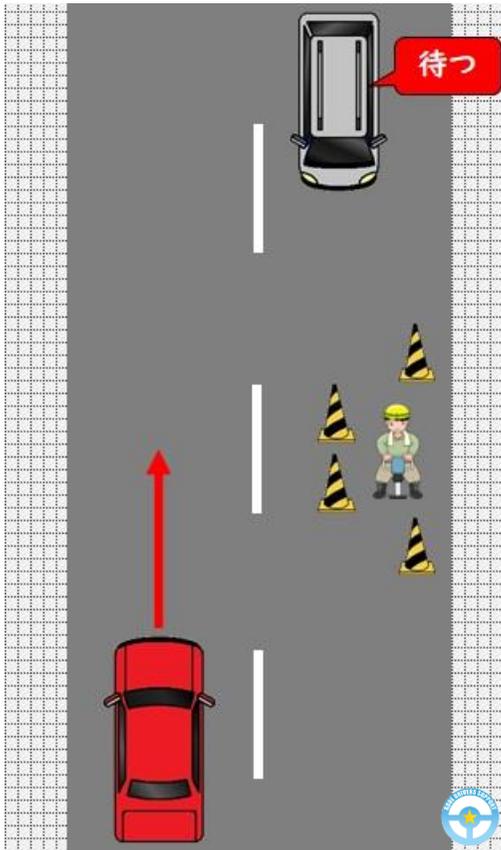
停止する位置が近すぎたり、避け遅れると…

- ・山なりに大きく膨れてしまい、戻るのも遅れます

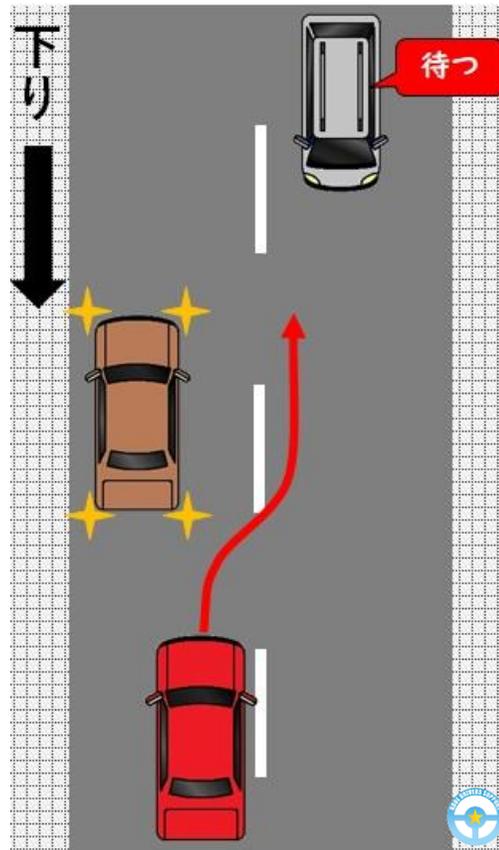


行き違いで待つときのマナー

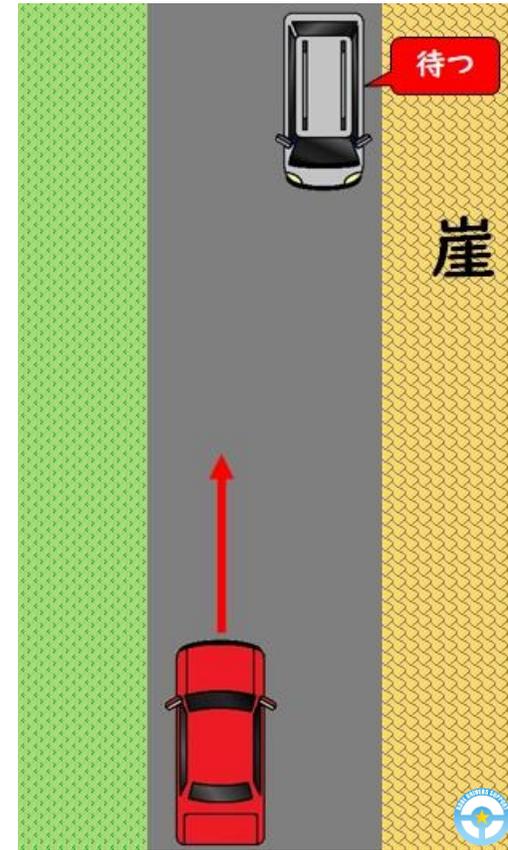
障害物側が待つ



下りが待つ



崖側が待つ



MT車の場合
発進が難しいからです



危険な崖側が待ちます

歩行者等への対応

考えられる危険

駐車車両や工事中とは異なり、
歩行者等は動いている又は急に動く可能性が高く、更なる注意が必要です

急に車道側へ寄ってくるかも…



事事故事例

- ・帽子が飛んで追いかけてようとして飛び出してきた
- ・虫が飛んできて逃げようとして飛び出してきた
- ・歩道を走行していた自転車が歩行者を避けようとして車道へ飛び出してきた

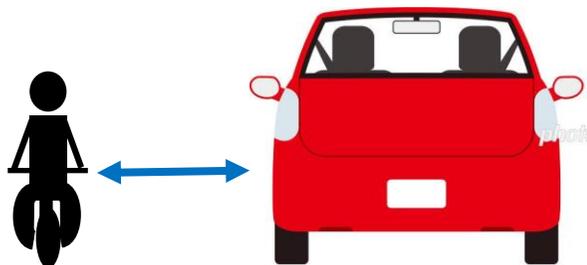
急に横断するかも…



事事故事例

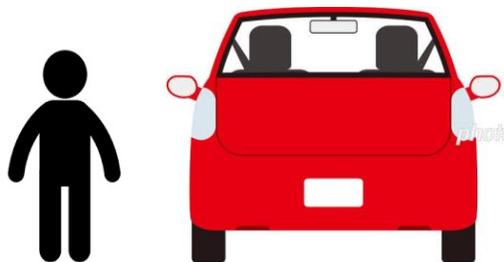
- ・子供が反対側の歩道にいる友達の方へ行こうとして飛び出してきた
- ・路線バスに急いで乗ろうとして飛び出してきた

安全間隔をあけなければならない



安全間隔をあけられないときは

徐行



- ・対象者の年齢
- ・対面で近づくか、後方から近づくかなどによって安全間隔は異なります

こどもや身体の不自由な方など以下の方には

一時停止 又は **徐行**

・車いすで通行している場合



・白か黄の杖を持った人が歩いている場合



・盲導犬を連れた人が歩いている場合



・こどもが一人で歩いている場合



こどもとは、13歳未満をいいます

・通行に支障のある高齢者や身体に障害がある方などが歩いている場合



出張ペーパードライバー講習については

神戸ドライバーズサポート

検索



で、ご確認ください

<https://www.kobe-drivers-support.com/>



神戸ドライバーズサポート

神戸・芦屋・西宮 ペーパードライバー出張教習 企業向け研修・講習